

農業B

〔例題1〕 作物の成長のしくみに関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 栄養器官の成長を栄養成長といい、生殖器官の成長を生殖成長という。栄養成長から生殖成長へ移り変わる過程や条件は、全ての作物が同じである。
2. 葉・茎・根のように、成長のための基本的な働きをする器官を栄養器官という。花や果実のように、子孫を残すための働きをする器官を生殖器官という。
3. 光合成とは、光エネルギーを利用して、根から吸収した水と葉の気孔から取り入れた二酸化炭素から、炭素と酸素を分離する働きである。このときにできた酸素は、体外に放出される。
4. 作物は成長に必要な成分を全て土からとりこみ、炭水化物やタンパク質など、からだの成分を合成しながら成長を続けている。
5. 作物は、根の表皮組織に密生している根毛から、土中の養水分を吸収している。1本の根毛は無数の細胞からなり、細く傷つきやすい。

【正答2】

農業B

〔例題2〕 次の表は、生育特性による作物の分類と主な作物名を示したものである。
表中の空欄ア～ウに該当する語の組合せとして妥当なのはどれか。

分類	受粉様式	作物例
ア	虫媒、風媒により個体間で受粉	トウモロコシ、ライムギ、ソバ
イ	同じ花の中、あるいは同じ個体 どうしで受粉	イネ、コムギ、ウ、 ラッカセイ

- | ア | イ | ウ |
|-----------|--------|----------|
| 1. 他家受粉作物 | 自家受粉作物 | ダイズ |
| 2. 他家受粉作物 | 自家受粉作物 | テンサイ |
| 3. 他家受粉作物 | 自家受粉作物 | ナタネ（在来種） |
| 4. 自家受粉作物 | 他家受粉作物 | ダイズ |
| 5. 自家受粉作物 | 他家受粉作物 | テンサイ |

【正答1】

農業B

〔例題3〕 果実の流通に関するア～ウの記述の正誤の組合せとして妥当なのはどれか。

ア. 果実の流通には、卸売市場を経由する市場流通とそれ以外の市場外流通とがある。

イ. 相対売りとは、売り手と買い手の交渉により数量を決めて販売することをいう。

ウ. 産地で直接販売する方法として、宅配便による販売、観光果樹園、農産物直売所や庭先販売がある。

	ア	イ	ウ
1.	正	正	正
2.	正	正	誤
3.	正	誤	正
4.	誤	正	誤
5.	誤	誤	正

【正答3】

農業B

〔例題4〕 乳牛の繋ぎ飼い牛舎に関する次の文章の空欄ア～ウに該当する語の組合せとして妥当なのはどれか。

乳牛の繋ぎ飼い牛舎は、頭と頭を向かい合わせに繋ぐ〔ア〕と、ウシの尻部が向かい合わせに繋ぐ対尻式がある。〔ア〕は、〔イ〕がしやすく、対尻式は、搾乳とふん尿処理の作業がしやすい。

繋ぎ飼いでは、個体の繋留^{けいりゆう}方法に〔ウ〕、タイストール方式、コンフォート方式などがある。

ア	イ	ウ
1. 対頭式	飼料給与	フリーストール方式
2. 対頭式	飼料給与	スタンション方式
3. 対頭式	繁殖管理	スタンション方式
4. 対肩式	飼料給与	スタンション方式
5. 対肩式	繁殖管理	フリーストール方式

【正答2】